

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372201778
事業所名	グループホーム 田苑そよ風

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	従来通り、地域とホームの相互交流は継続的に実施されている。 今年から新たに「防災訓練会議」を毎月開催していることから、地域をも巻き込んでの実施を考えている。 「防災訓練会議」では、遠方の福井県の敦賀原発や静岡県の浜岡原発の放射能漏れを想定した話し合いも行われている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	毎奇数月の水曜日に、運営推進会議を開いている。 毎回複数の利用者と家族の参加があり、市の職員と地域包括支援センターの職員、民生委員・児童委員等が参加している。(今後、市の職員はメンバーから外れ、行政代表は地域包括支援センター職員のみ参加となる)	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	市との友好的な関係が構築されており、相互に意見交換をする等、緊密な協力関係にある。 今後の運営推進会議に市の職員の参加がなくなることとなったが、市とホームとの信頼関係の証しでもある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	家族の意見が収集できる運営推進会議への参加が多く、年間3回開催される“家族会”(食事会)も大盛況である。 家族会は、職員手作りの料理を並べ、ビュッフェスタイルのバイキング形式で行われている。 夏の家族会(バーベキュー)は、総勢40名を越す大賑わいであった。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎		